

**FY2025 / 2026年3月期 第1四半期
決算補足資料**

2025年8月4日
株式会社日本製鋼所

2026年3月期 第1四半期：受注高・売上高・利益の状況

(単位：億円)

	26.3期		通期計画 進捗率 (B)/(A)
	通期（予想） (A)	Q1（実績） (B)	
受注高	3,000	651	21.7%
売上高	2,900	675	23.2%
営業利益	245	52	21.5%
（率）	8.4%	7.8%	-
経常利益	245	56	22.9%
純利益	185	43	23.6%
1株当たり 純利益（円）	251.34	59.53	-
EBITDA	342	72	21.2%
（率）	11.8%	10.8%	-

- ✓ **受注高**
概ね想定通りの進捗
米国関税政策の影響は継続
- ✓ **売上高・利益**
共に想定通り進捗

2026年3月期 第1四半期：セグメント別

産業機械事業

(単位：億円)

	26.3期		通期計画 進捗率 (B)/(A)
	通期（予想） (A)	Q1（実績） (B)	
受注高	2,405	526	21.8%
売上高	2,370	577	24.3%
営業利益	195	43	22.1%
(率)	8.2%	7.5%	-
EBITDA	244	54	22.1%
(率)	10.3%	9.3%	-

素形材・エンジニアリング事業

	26.3期		通期計画 進捗率 (B)/(A)
	通期（予想） (A)	Q1（実績） (B)	
受注高	555	117	21.2%
売上高	500	92	18.4%
営業利益	90	16	18.6%
(率)	18.0%	18.2%	-
EBITDA	121	22	18.4%
(率)	24.4%	20.7%	-

(単位：億円)

受注高			
	26.3期		通期計画 進捗率 (B)/(A)
	通期（予想） (A)	Q1（実績） (B)	
樹脂製造・加工機械	590	76	12.9%
成形機	700	162	23.2%
防衛関連機器	830	224	27.0%
その他	285	62	22.0%
合計	2,405	526	21.8%

✓ **受注高**
概ね計画通りの進捗
樹脂製造機械では米国関税政策
に端を発する投資手控えによる影響
が出ている

2026年3月期 第1四半期：産業機械事業（売上高・営業利益）

(単位：億円)

売上高・営業利益			
	26.3期		通期計画 進捗率 (B)/(A)
	通期（予想） (A)	Q1（実績） (B)	
樹脂製造・加工機械	770	218	28.4%
成形機	735	154	21.0%
防衛関連機器	445	72	16.2%
その他	420	131	31.3%
合計	2,370	577	24.3%
営業利益	195	43	22.1%

✓ **売上高**
防衛関連機器含め、計画通り

✓ **利益**
計画通りの進捗

(単位：億円)

受注高			
	26.3期		通期計画進捗率 (B)/(A)
	通期（予想）(A)	Q1（実績）(B)	
素形材製品 （鋳鍛鋼品）	510	98	19.3%
エンジニアリング他	45	19	43.2%
合計	555	117	21.2%

✓ **受注高**
素形材製品における電力製品含め、
計画通りの進捗

2026年3月期 第1四半期：素形材・エンジニアリング事業（売上高・営業利益）

(単位：億円)

売上高・営業利益			
	26.3期		通期計画 進捗率 (B)/(A)
	通期（予想） (A)	Q1（実績） (B)	
素形材製品 （鋳鍛鋼品）	430	80	18.6%
エンジニアリング他	70	12	17.3%
合計	500	92	18.4%
営業利益	90	16	18.6%

✓ 売上高
計画通り順調

✓ 利益
計画通りの進捗

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。